第3回 信州関数解析シンポジウム* プログラム

日時:平成26年12月1日(月),2日(火)

場所:信州大学理学部 A 棟 4 階 数理·自然情報合同研究室

懇親会:12月1日(月)18:00

12月1日(月)

13:00 - 13:45 長谷部高広(北海道大学)

自由確率論と自由畳み込み

14:00 - 14:45 高津飛鳥(名古屋大学)

回転対称な確率測度の等周不等式

Tea Break (30min)

15:15 - 16:00 山中聡恵(奈良教育大)

Characters of induced representations of a compact hypergroup

16:15 - 17:00 新國裕昭(前橋工科大学)

一般退化ジグザグナノチューブ上の周期的シュレディンガー作用素のスペクトルについて

12月2日(火)

10:00 - 10:30 松本和也・河邉淳(信州大学)

Sugeno 積分の有界収束定理

10:45 - 11:30 伊藤将吾・鈴木章斗(信州大学)

隠されたスペクトルをもつ離散シュレディンガー作用素について

TBA

Lunch (90min)

13:00 - 13:45 山崎丈明 (東洋大学)

作用素平均の最近の話題について

14:00 - 14:45 伊藤健一 (神戸大学)

Stationary scattering theory on manifold with ends

15:00 - 15:45 瀬川悦生 (東北大学)

結晶格子上の量子ウォークの解析に向けて

世話人 鈴木 章斗(信州大学工学部)(代表)

大野 博道(信州大学工学部)

佐々木 格(信州大学理学部)

松澤 泰道(信州大学教育学部)

*このシンポジウムは日本数学会の後援を受けて開催されます。